



サガン鳥栖

鳥栖北地区新花いっぱい運動 1/2

サガン鳥栖が長年、交通安全のためにランドセルカバーを佐賀県内の小学1年生に配布しており、今回は鳥栖北小学校の1年生とその保護者の方と一緒に「子ども見守り隊」のさんに感謝の気持ちを伝えるために、お花を植えました。



活動場所 鳥栖北小学校



協働者

住民、学校、行政

協働者名

鳥栖北小学校PTA、鳥栖市役所、
鳥栖北地区まちづくり推進協議会、
グリーンファーム山浦



協働者の声 鳥栖市 スポーツ振興課/桑山 貴大 氏



小学1年生とその保護者とともに、クラブ、地区のまちづくり推進協議会委員の皆さんで花の寄せ植え作業を行いました。あいにくの天気でしたが、会場は活気にあふれており、クラブが地域にもたらす影響の大きさを改めて実感する機会となりました。



活動詳細情報

1



カテゴリ(SDGs)/取り組みテーマ





サガン鳥栖

鳥栖北地区新花いっぱい運動 2/2

Story

サガン鳥栖は2016年より、佐賀県内の全小学1年生に交通安全対策の一環としてランドセルカバーの配布を行い、地域の交通安全に携わってきました。でもランドセルカバーの始まりは2013年鳥栖・三養基地区の子どもたちからでした。地域の子どもたちが安心して笑顔でいられる、そんな地域でありたい、との願いからスタートしまして10年。佐賀県内に広がった地域の皆さんによる子どもたちの安全見守り活動としてのランドセルカバー配布。それが今度はホームタウン鳥栖市にある鳥栖北小学校の1年生から、毎朝見守ってくださる地域の方々への感謝を込めて花植えをランドセルカバーのデザインに

なっているサガン鳥栖オフィシャルマスコット「ウィントス」と一緒にプレゼントしました。地域の安全を見守る活動が広がり、その優しいまなざしは、子どもたちの優しさにつながり、きれいな花でつながる形となって、子どもたちが楽しく笑顔で過ごせる「まちづくり」が広がってきました。

